



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

8月25日から大阪市で行われる東アジアホープス卓球交流合宿に日本代表選手として出場する高取侑史くん(斐伊小6年)。

市

Public Relations

報

んなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

2009



No.58

- 2-3 地域全体で雲南市の子どもを応援しよう!
- 4-5 雲南ニュース ほか
- 6-7 ふるさとウオッチング
- 8 わが家のホープ
- 9 こんにちは、保健師です。ほか
- 10 国際交流員の迷言コーナー
- 11-20 雲南市からのお知らせ ほか

子どもたちのために、地域の皆様の力が必要です!

※雲南市子ども応援団

詳しくは雲南市ホームページ「雲南市ブランドサイト」→「雲南市子ども応援団」をご覧ください。



学校の様々な活動を地域のボランティアが支援することで、教員が子どもと向き合う時間が増えます。子どもたちが地域の大人とふれあう機会や多様な経験をする機会も増え「生きる力」を育むことにつながります。また、地域の皆様が培われた知識や経験を学校現場で生かしていたくことで、地域の生涯学習が活性化することになります。

このような活動を通じ、家庭・学校・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる環境が整備され、地域の絆が強まる効果が期待できます。

また、地域コーディネーターが集めた情報をまとめたポータルサイト「雲南市子ども応援団」をさらに充実させることで、学校教育

事業に期待される 成果と将来像

はもとより社会教育でも活用していただける学習情報バンクを作ります。こうした取り組みにより雲南市総合計画がめざす「ふるさとを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり」の達成に向け大きく前進します。

地域コーディネーター って何をする人?

改訂される学習指導要領への対応など多忙な学校現場に一人でも多くのボランティアが関わること、教育活動が充実し、子どもたちの「生きる力」が育まれることは、家庭・学校・地域の共通の願いです。

地域コーディネーターは、開かれた学校づくりのために、地域と学校との関係や支援体制を未永く続けていくための仕組みづくりに取り組んでいます。主な役割は、学習活動の支援や環境整備など、学校のニーズを把握し、それに応えるために、地域講師や住民ボランティアを発掘したり派遣の調整をしたりすることです。もちろん、学校だけでなく地域のニーズも把握した上で、お互いにとってメリットがあるように調整するのも重要な役割です。そして、豊富な地域資源を学習活動に生かすために地域の歴史・文化、秀でた技や芸を持つ地域の皆さんの情報などを集めています。



ふるさと
地域全体で雲南市の子どもを応援しよう!

地域コーディネーターをはじめとする「学校支援地域本部事業」推進メンバー。(地域コーディネーター夏季研修会にて)

学校支援ボランティアの皆さんの活動事例



▲校舎周辺の環境整備



▲郷土学習の外部講師



▲地域のボランティアによる読み聞かせ



▲地元で伝わる盆おどりの指導



▲校外活動での関わり(脱鞆の見学)



▲地域の読み聞かせボランティアによる書籍のバーコード入力

事業の背景と趣旨

平成18年に改正された「教育基本法」に基づき、昨年7月1日に閣議決定された「教育振興基本計画」には、わが国の教育をめぐる現状と課題をふまえ、今後5年間に取り組むべき施策の一つとして「地域ぐるみでの学校支援」が掲げられています。雲南市でも「学校支援」を施策の重点に置いた事業として、昨年度から文部科学省の委託事業「学校支援地域本部事業」に取り組んでいます。

少子化、核家族化、価値観の多様化、雇用の流動化など、社会が大きく変化している中で、子どもたちを取り巻く状況は年々深刻化し、問題は多岐にわたります。その要因も複雑化しています。基本的な生活習慣の乱れによる学習意欲や体力の低下、非行や問題行動の低年齢化など、大変憂慮すべき状況です。

学校現場では、規範意識、危機管理、不登校など、様々な教育課題に対応しており、一人ひとりの子どもや保護者と向き合う時間が十分に取れなくなっています。これらの課題解決には、社会全体で取り組む必要がありますが、依然として学校現場には大きな負担がかかっています。

このような現状を打開し、子どもたちの「生きる力」を育むため、

家庭・学校・地域がそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、お互いに信頼しあえる関係を築きながら取り組んでいかなければなりません。

学校支援

地域本部って何?

学校支援地域本部とは、「地域につくられる学校の応援団」と言えます。

これまでも、各学校・各地域で地域の皆さんに様々な形で協力をいただきながら学校運営や教育活動を行ってきました。学校支援地域本部は、そうした取り組みの延長線上にあります。地域住民が学校を支援する、これまでの取り組みをさらに発展させて組織的なものとし、学校の求めと地域の力を組み合わせて、効果的に学校を支援し、教育を充実させようとするものです。

雲南市成人式

社会の一員として責任を胸に



誓いの言葉を述べる末光信介さん

てあいさつ。これまでの人生を振り返り、家族や地域の人々に感謝しながら、「将来は、生まれ育ったふるさとの発展と医療の充実に貢献したい」と決意を述べました。

式典終了後、新成人らは、懐かしい友人との再会に、近況報告をしたり、写真を撮ったりしていました。



三刀屋町のアスパルで8月14日、平成21年度雲南市成人式が行われ、新成人が人生の節目に誓いを新たにしました。

今年成人を迎えるのは、平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた566人（式典には367人が出席）です。

速水市長が新成人を祝福する式辞を述べると、島根大学医学部に通う末光信介さん（大東町）が新成人を代表し



雲南市合併5周年記念講演

体を動かすことの楽しさと大切さを知る



武藤芳照教授

東京大学教育学部長の武藤芳照教授を講師に招いた健康講演会が8月1日、木次町のチェリヴァホールで開かれ、訪れた市民ら400人が身体と健康についての話に聞き入りました。

この講演会は雲南市合併5周年を記

念し、市民健康大学の公開講座と合わせて行われたもの。身体教育医学研究所うんなんの運営委員長も務めている武藤教授は健康づくりの「雲南養生訓7カ条」を紹介。「1、2、3と、反対をつけてはいけない」と、正しいストレッチの方法を指導したり、「水分摂取量の不足が、多発する脳梗塞や心筋梗塞などの要因の一つになっている」とこまめな水分補給の習慣づけを呼びかけたりしました。

「人生には笑いが必要」との言葉どおり、ユーモアたっぷりの教授の話に、会場には大きな笑い声が響いていました。

「歴史と食の幸」活用推進協議会
交流人口拡大へ新たな取り組み

三刀屋農村環境改善メインセンターで8月5日、「歴史と食の幸」活用推進協議会の第1回全体会が開かれました。

同協議会は、内閣府所管事業の採択を受け、神話が息づく雲南の「歴史と食」を感じる滞在・交流型の観光の創出に取り組むもので、今後、①観光メニューづくりやモニターツアー、②商品づくりと販路開拓、③事業推進のための人づくりの3つの事業を展開する予定です。



雲南ニュース

長野県東御市長が来市

「健康長寿日本」へ連携強化を確認

身体教育医学研究所を設置している長野県東御市の花岡利夫市長が7月23日、雲南市を訪れ、健康づくりについて速水市長と会談しました。

身体教育医学研究所は、健康づくりを支援する具体的な教育と啓発指導プログラムの提供とその評価をしていくための機関で、自治体として設置しているのは東御市と雲南市だけです。

東御市では健康づくりや介護予防の取り組みが早くから行われています。全国的に医療費が右肩上がりに増加している中で、この10年間で月額医療費が約4万円も減少しました。



花岡利夫東御市長（右）と速水市長ががちりと握手

今回の会談では、市民の健康づくりのためにお互いの良いところを伸ばし合い、連携・協力関係を強化し、共同研究など積極的に取り組むことを確認しました。共同研究により先駆的で科学的な研究の成果を全国に発信していくことも誓い合いました。

両市長は研究所事業だけでなく、生きがい農業と食育推進、健康食品などの開発と都市への情報発信など、多岐に渡る意見を交換しました。

島根県消防操法大会

掛合方面隊が準優勝

大田市運動公園で8月9日、第53回島根県消防操法大会が開催され、雲南市消防団の掛合方面隊がポンプ車の部で準優勝、木次方面隊が小型ポンプの部で3位と優秀な成績を収めました。

掛合方面隊はポンプ車の部（出場11チーム）の最後に、木次方面隊は小型ポンプの部（出場24チーム）の最初に登場。大舞台の重圧に負けることなく、機械操作、ホース延長、放水と

連日取り組んだ練習の成果を十分に発揮しました。

大東、吉田の両方面隊も小型ポンプの部に出場。入賞こそ逃したものの、きびきびとした動きで、正確な操作を行いました。



小型ポンプの部で3位になった木次方面隊
ポンプ車の部で準優勝した掛合方面隊

雲南市長の「7・ラ・ム

身体教育医学研究所は、雲南市が健康長寿・生涯現役を目指したまちづくりを進めるための研究機関です。市民の皆様が元気な毎日を送るための活動を展開し、現時点で60名の地域運動指導員も養成しています。

今年、雲南市合併5周年を迎えることから、8月の初めに記念講演を開催しました。当研究所の運営委員長である東京大学教育学部長の武藤芳照教授を講師に迎え、「自らの体の理を知り、健康づくりのしかたと注意を知る」をテーマに講演をいただきました。

その中で、雲南養生訓7カ条が示されました。少し翻訳しましたが、紹介します。

は や足歩きでメタボ対策、や わらかい体にストレッチ、みずからの健康は水をよく飲む、ユーモアが薬、うんどう不足は諸悪の根源、いたみは体の警告信号、ちがいを知って自分に合った運動を、の7つでした。



長野県東御市の花岡利夫市長と会談（7月23日）

紹介の後、先生が7つの言葉の頭文字を読まれましたが、どこかで聞いた名前になって、爆笑となりました。

この養生訓7カ条、しっかり覚えましょう。

私も覚え実践します。

特老ホームでボランティア

財 団法人島根県建設業協会雲南支部の会員らが7月30日、ボランティア活動として三刀屋町の特別養護老人ホーム梅里苑の清掃を行いました。この活動は「ふるさとまるごとクリーンアップ作戦」と称し年1回、同協会で県内一斉に取り組まれるもので今年が10回目。参加した20人の会員は3班に分かれて苑内の空調設備や車椅子、



各部屋のドアレールなどの汚れをふき取りました。

梅里苑の職員は「普段、掃除できないところをキレイにしてもらってとてもうれしい」と感謝しながら、「ぜひ来年も」と話していました。



楽しく運動「SAQ」

三 刀屋町のアスバルで7月27日、SAQトレーニング教室が行われ、参加した小学生30人が、正しく「動く・走る・跳ぶ」ための運動を教わりました。このトレー



ニングは、みとやっ子元気アッププロジェクトの特別教室として行われました。講師はSAQレベル2インストラクターの石庭光男さん。「ラダー」というハシゴ状の器具や高さ20cmの小さなハードル、不規則に弾む「クレイジーボール」などを使ったメニューに子どもたちは、走ったり、ジャンプしたりと、庭さんと一緒に楽しみながら体を動かしました。



SAQトレーニングとは？ Speed (速さ)、Agility (敏捷性)、Quickness (素早さ) の3要素から速さに必要な能力をシステム化し、「より速く」そして「より強く」「より高く」へと結び付けていく総合トレーニングプログラムです。

夢はオリンピック選手

斐 伊小学校6年の高取侑史くん(木次町山方)が7月24日から神戸市で行われた全日本卓球選手権大会のホープス男子シングルの部に出場し、見事3位に入賞しました。卓球を始めたきっかけは「両親がやっていたので」と高取くん。現在、出雲市の稗原クラブに所属し、毎日のように稗原小学校の体育館でラケットを握っています。

全日本選手権3位の結果も「満足していない」と、さらなる高みをめざす卓球少年は「将来はオリンピックに出場したい」と、真剣な表情で夢を語ります。



高取くんは8月25日から大阪市で行われる東アジアホープス卓球交流合宿に日本代表選手として出場が決定。今後の活躍に期待が膨らみます。

ふるさとウォッチング

大自然を満喫



2日目、近くの県立公園ふれあいの里に出かけた子どもたちは、昼食の竹ご飯とヤマメの塩焼きづくりに挑戦。最初に、竹の切り出し係りとヤマメの調理係りの2班に分かれて活動しました。それぞれに作業を終えると、次は全員で竹ご飯の準備。指導員からのこぎりの使い方を教わりながら、黙々と作業に取り組んでいました。火にかけてご飯とヤマメの塩焼きができあがると、みんなそろって「いただきます」。自分たちで作った食事の味は格別の様子で、あつという間に完食しました。

掛 合町の波多ふるさと活性化センター(旧波多小学校)で8月4日からの3日間、「おなかいっぱい!!!リフレッシュ!!!」と題した自然体験合宿が行われ、参加した市内の小学生41人が波多の自然を満喫しました。



まが玉づくりで古代体験

吉 田町の歴史博物館で8月8日、古代体験イベントが行われ、訪れた親子連れなどがまが玉づくりに挑戦しました。



四角い石を見本のまが玉のようにきれいに仕上げようと、削り粉で腕を真っ白にしなが、一心不乱に石を削る子どもたち。水で洗い、納得いくまで磨き上げたら、ビーズと一緒にひもに通し、首飾りにして持ち帰りました。



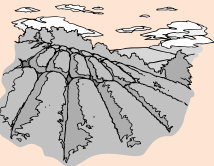
古代体験の名の通り、完成した首飾りと古代の服を着ての記念撮影のサービスも行われました。

お茶の生産に懸ける思い

春 の一番茶のできを評価する島根緑茶品評審査会で、加茂町の砂子原茶業組合(内部武雄組合長)出品のお茶が1位の中四国農政局長賞に選ばれました。審査対象となるのは、茶葉の外観とお茶を入れたときの水色、香気、滋味。県内各地から出品された全19点のうち同組合のお茶は200点中195点を獲得して通算5度目の栄冠に輝きました。

た(2位の県知事賞も過去7回受賞)。

中四国農政局長賞を受賞し「これからも良質なお茶の生産に努力したい」と話す一方で、「近年の価格低迷は農家にとって死活問題。品質を落とさないようにするのは大変」と、内部組合長は苦悩を明かします。



わが家のHOPE

9月で満1歳 おめでとう



舟越隆博さん・貴子さんのお子さん
あいりちゃん (加茂町三代)
 平成20年9月14日生まれ
 わたし、じょうずにハイハイできるよ。いまはぼっちょりだけど、歩けるようになったら大丈夫でちゅ☆



石橋聖一さん・由美子さんのお子さん
りょうた 亮太ちゃん (木次町西日登)
 平成20年9月3日生まれ
 人見知りもなくみんなに笑顔をふりまく亮太です。



武田 淳さん・里歌さんのお子さん
かいら 海来ちゃん (大東町飯田)
 平成20年9月29日生まれ
 海ちゃんのキュートな笑顔にみんな癒されます。生まれてきてくれてありがとうございます♡



因幡 翔さん・美登里さんのお子さん
れん 蓮ちゃん (木次町下熊谷)
 平成20年9月16日生まれ
 笑顔のかわいい運くん、毎日癒やされています。元気で明るい、優しい子に育ってネ♡



福田裕二さん・綾さんのお子さん
まなほ 愛歩ちゃん (加茂町加茂中)
 平成20年9月23日生まれ
 いつも笑顔をありがとう♪お兄ちゃんと仲良くね♡



坂田典隆さん・理恵さんのお子さん
ゆな 結菜ちゃん (木次町山方)
 平成20年9月20日生まれ
 1歳のお誕生日おめでとう♡これからも笑顔いっぱい、元気に育ってね♡♡



河部辰徳さん・智恵さんのお子さん
みく 心紅ちゃん (三刀屋町根波別所)
 平成20年9月26日生まれ
 みくボン♡お誕生日おめでとう♪心くん兄ちゃんと毎日元気で楽しく過ごそうね♡

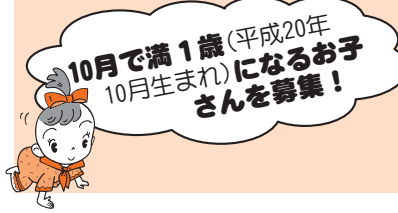


松本康隆さん・理良さんのお子さん
こたろう 琥太郎ちゃん (大東町小河内)
 平成20年9月14日生まれ
 コタちゃん、祝1歳お誕生日おめでとう♪これからもかわいい笑顔をたくさん見せてね♡♡



高木作真さん・ひかりさんのお子さん
みゆう 実夢ちゃん (加茂町猪尾)
 平成20年9月7日生まれ
 いらないないばあ婆の大好きなみゆうちゃん誕生日おめでとう。毎日たっさんの笑顔をありがとう。

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前、④住所、⑤電話番号(連絡させていただく場合があります)、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**9月7日(月)**までに情報政策課へお送りください。
 【問】情報政策課 ☎0854-40-1015 E-mail: jyouseiseisaku@city.unnan.shimane.jp 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係
 ※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
 ※投稿していただいた個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。



25 研究 所 うんなん

地域運動指導員研修会開催!

雲南市では、市民のみならず身近な立場で運動指導を行う「地域運動指導員(以下指導員)」を養成しています。養成後も指導員の交流、技術向上を目的に、定期的に研修会を開催しています。

7月15日に今年度一回目の指導員研修会を開催しました。研修会では、指導プログラムの効果的な進め方や転倒予防のための太極拳リズム体操の実技、情報交換などを行いました。

実技では最初のレクリエーションから盛り上がり、みなさん声を出して笑いながら楽しく実技をしました。実技で行った運動遊びやレクリエーションを、早速地域の活動に活かしたいという声も出ていました。



プログラムの進め方を学びました

積極的に質問・意見が出ました

情報交換では、地域ごとの取り組みを紹介したり、日頃活動していく上での工夫や悩みについて話し合ったりしました。

このように、指導員は地域の要望にあつた活動ができるよう、研修会でいろいろなことを学んでいます。指導員は学んだことを活かし、市民のみなさんの健康づくり活動を、運動を通してお手伝いします。

運動のことで困ったことがあれば、ぜひお住まいの地域の指導員に声をかけてください。身体教育医学研究所うんなん ☎0854-4510300

9月はガン征圧月間です! がん検診は医療保険にかかわらず受診できます。



日本人にとって「最大の国民病」とされるがん。生活習慣の改善や早期発見が予防につながると言われながらも、昭和56年以来、死亡原因のワースト1とされています。

雲南市では、胃がん、肺がん、子宮がん、乳がん、大腸がんの検診を実施しています。検診により、がんを早く発見することで次のメリットが期待できます。

- ① 死亡率が下がる
- ② 治療期間が短くてすむ
- ③ 医療費が安い
- ④ 合併症が少ない

大腸がん検診
 検査方法は、2日間の検便で、便に血が混じっていないか調べます。郵送による検診と医療機関で受ける検診の二つの方法があります。郵送の場合、10月から11月までの期間、各健康福祉センター、健康推進課で自己負担金と引き換えに検査容器を受け取ってください。医療機関で受ける場合は、直接医療機関に申し込んでください。自己負担額はいずれも500円です(70歳以上無料)。詳しくは、成人健診のしおりをご覧ください。

女性特有のがん検診推進事業
 日本のがん検診受診率を50%に上げることを目標として、国の平成21年度補正予算で、特定の年齢の方々に対する「がん検診無料クーポン券配布」が決まりました。この施策により、昨年の4月2日から今年の4月1日までに、20歳、25歳、30歳、35歳、40歳

になった女性は「子宮頸がん」無料検診が、同じく、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳になった女性は「乳がん」無料検診が受けられます。無料クーポン券配布対象の方には、9月初旬までに郵送しますので、ぜひクーポン券を利用して検診を受けてください。クーポン対象とならない方についても、市内医療機関で乳がん検診、子宮がん検診を受けることができます。詳しくは、成人健診のしおりをご覧ください。

歯周疾患検診の再度お知らせ
 歯周疾患検診の受診期間が9月30日までです。該当者で未受診の方は早めに受診してください(該当者へは個別に通知しています)。健康推進課 ☎0854-4011045





『夢』発見ウィークは、雲南市のみなさんの力を結集し、子どもたちを地域で育てる貴重な社会教育の場でもありません。雲南市だからこそ可能

学校教育課
☎0854-40-11072
「中学生職場体験学習」を「『夢』発見ウィーク」と銘打ち、今年度も9月29日から10月1日まで市内全体で取り組みます。

「夢」発見ウィーク
中学生職場体験実施中
雲南市

雲南市からのお知らせ

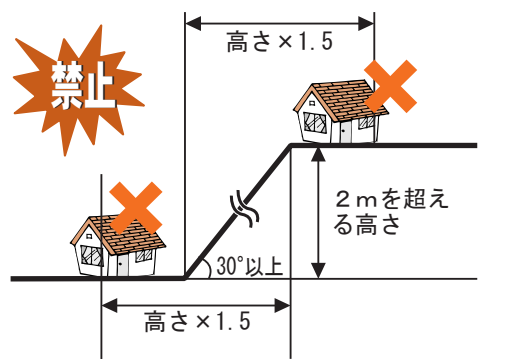
毎月第3日曜日は
**うんなん
家庭の日**
家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

9月は
20日

社会教育課
☎0854-40-11073

活動だと言えます。実際に働く人たちの思いや知識、技術・技能にふれ、その生き方を学ぶことで、子どもたちは、望ましい「勤労感」「職業観」を育みます。そして、将来への「夢」や「希望」を語り合うことで、ふるさとへの愛着を感じ、よりよく生きることへの意欲を高めることができます。

期間中は、生徒を受け入れていただく事業所の前にのぼ



都市建築課
☎0854-40-11064
「**がけ地近接等危険住宅
移転事業制度**」
の移転をお考えの方は9月30日(水)までに都市建築課にご相談ください。

この制度は、がけ地など住民の生命に危険を及ぼす恐れのある場所に建っている住宅を安全な場所に移転するため、

り旗を設置します。がんばっている生徒たちへ、温かい励ましの声かけをお願いします。

定額給付金の申請はお済みですか

申請書の受付は、**平成21年9月7日(月)まで**です。この日を過ぎますと受付ができませんのでお忘れのないようご注意ください。

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

危険住宅の除去等に要する経費と新たに建設する住宅(購入含む)に要する経費に對して補助金を交付するものです。

危険住宅とは、こう配が30度以上で、高さが2mを超えるがけに近接している住宅です(図)。

ただし、昭和35年10月4日の条例制定以前に建築された住宅が補助対象です。条例制定後に増築されたものは補助対象となりません。

【補助内容】

- 危険住宅の撤去及び移転等に要する費用
- 危険住宅に代わる住宅の建設(購入も含む)のため、金融機関から融資を受けた場合の借入金の利子相当額

危険住宅の除去等に要する経費と新たに建設する住宅(購入含む)に要する経費に對して補助金を交付するものです。

危険住宅とは、こう配が30度以上で、高さが2mを超えるがけに近接している住宅です(図)。

スィ オ ガ キ 쉬어가기 国際交流員(CIR)の迷言コーナー (ちょっと一息) うん、なんでしょう



ホキョンラン
こんにちは。許景蘭です。

この前雲南消防署に行って来ました。ホームステイ事業で韓国から大学生たちが来たので通訳と一緒にいかせてもらいました。親戚のおじさんが韓国の消防署で仕事をしていて子どもの時よく消防署に遊びに行ったりしましたので、とても懐かしい気がしました。消防署の見学は思ったより(?)よかったです。通訳しながら新しい事実が分かるようになりました。

通信司令室から勤務状況や市民から通報の電話をうけ取った時のシステムをはじめ、消防車、訓練施設などいろんな所を案内していただきました。その中で一番印象に残るのは一人暮らしのお年寄りにペンダントを渡して何かのトラブルが起こった時押しば直接消防署につながるようになっているシステムでした。日本はやっぱり進んでいますね。

また初めて119(韓国と番号が同じです)に通報の電話もかけてみました。交通事故を仮定して電話するように頼まれましたが、リアルではないと知っていたながらもすごく緊張してしまいました。話によるとたまたま通報の時ずっと担当者が電話でたくさんの質問をするので、ぐずぐずしていると誤解して怒る方もいるらしいです。事故のことを分かり次第すぐ他の消防士さんが出動しますので、みなさん安心して現場についての質問に答えてください。

他に消防車、救急車、はしご車なども見学しました。火事の現場に近づく時、車を保護するため車から水が出る機能も見せてもらいました。ちょうど良い天気だったため車の周りに虹ができてちょっとしたロマンチックな雰囲気も。その後救急車(3億円)とはしご車(8億円)の値段を聞いてたまげた私たちに、案内して下さった消防士の方が「この車一台で一人の命を救うことができたら、けっして高くありません」とおっしゃったので、全員拍手!!さすが!!こういう仕事は使命感あってからできるものかなーと思いました。

最後に私まで消防服を着させてもらいました。暑

くて重かったです。出勤する時は他の装備も背負って行くので30kgにもなるんだそうです。今更ながら消防士さんの苦勞を感じました。忙しいのにご親切に案内して下さった消防署の関係者の皆さんにこの場を借りて感謝の言葉を伝えたいと思います。「どうもありがとうございました。とても良い勉強になりました。どうか怪我のないよう体に気をつけてください。」



韓国料理講座 チャングムになろう

第7回韓国料理講座を実施します。韓国人はどう暑さを乗り越えるか、その秘訣の健康食を作ってみましょう。どうぞお楽しみに。

日時 9月13日(日) 10:00~14:00
場所 かもてらす
料理 ・サムゲタン(鶏料理)
・カクトウギ(大根キムチ)
・パッピンス(韓国風カキ氷)

参加費 800円(材料費実費)
対象 高校生以上の市民 20名
(中学生以下の方は保護者同伴でお願いします)

申込〆切 9月9日(水) 17:00
【問】地域振興課 ☎0854-40-1014

新任国際交流員

はじめまして。私はケビン・ベルです。アメリカのフシントン州、シアトル市から来ました。これから国際交流員として雲南市で仕事をさせて頂くことになりました。まだ着いたばかりですが、すぐにこの素晴らしい所で暮らすことに慣れると思います。雲南市のみなさん、どうぞよろしくお願いします。

広告枠

広告枠

国民年金保険料収納業務の民間委託

市民環境生活課
☎0854-40-11031
平成21年10月1日から、島根県内の国民年金保険料の収納業務を民間事業者に委託します。この業務委託は公共サービス改革法に基づいて行われます。同法は、官民競争入札・民間競争入札により選定された民間事業者の創意工夫で、国民のため、より良質かつ安価な公共サービスを実現するために、平成18年7月7日に施行された法律です。

業務は一般競争入札により選定された事業者が行います。事業者名は決定次第、改めてお知らせします。この民間委託事業者は、プライバシーマーク等の取得事業者であるとともに、「個人情報保護の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき適切な管理を徹底して求められています。

【業務内容】
国民年金保険料未納者への電話・文書・訪問による納付特例及び免除勧奨業務等。

市税等の納付は便利な口座振替で！

債権管理対策課

☎0854-40-11035

雲南市では市税や各種使用料の口座振替を行っています。忙しくて金融機関へ納付に行けない人や、納め忘れしないためには口座振替が便利です。

- 【手続き場所】（取扱金融機関等）
- ・山陰合同銀行 本・支店等
 - ・JA雲南 本・支店等
 - ・しまね信用金庫 本・支店
 - ・島根銀行 本・支店
 - ・中国労働金庫 本・支店
 - ・ゆうちょ銀行

【手続きに必要なもの】

- ①雲南市区振替依頼書
- ②預（貯）金通帳
- ③印鑑（通帳届出印）
- ④納税通知書等納税義務者の確認ができるもの

※雲南市区振替依頼書は、市役所本庁舎及び各総合センター・市内各金融機関・ゆうちょ銀行に置いてあります。

※後期高齢者医療保険料、水道使用料の口座振替を希望される場合は、それぞれ専用の口座振替依頼書で手続きをしてください。

9月の古紙回収

市民環境生活課

☎0854-40-11033

ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リサイクルにご協力ください。古紙以外の持ち出しは不法投棄となりますのでご注意ください。

- 品目ごとに紐でくくる
- 一絡みは10kg以内
- 持ち出しは当日のみ

町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	9月20日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖公民館、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世公民館、西阿用集会所下倉庫前、阿用公民館、下久野リサイクルボックス、久野公民館、海潮公民館、須賀リサイクルボックス、塩田公民館
加茂町	9月6日 第1日曜	自治会単位
木次町	9月20日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登公民館、温泉公民館、日登公民館 雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	9月13日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮公民館、飯石公民館、鍋山公民館、中野公民館、根波生活改善センター

母子・寡婦福祉資金予約貸付受付

子育て支援課 ☎0854-40-1044
島根県青少年家庭課 ☎0852-22-6688

島根県では母子及び寡婦福祉資金の予約貸付の申請を受け付けています。

項目	内容	
対象となる方	平成22年4月の進学等を希望している ・児童を扶養する母子家庭の母または児童 ・20歳以上の子を扶養する寡婦または20歳以上の子 ・父母のない児童	
対象となる資金 ※いずれも無利子です。	修学資金	高等学校、大学、高等専門学校または専修学校に就学するための授業料、書籍代、交通費などに必要な資金
	修業資金	就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金
	就学支度資金	就学、修業するために必要な入学金や被服などの購入資金
提出していただく書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・貸付申請書 ・島根県税の納税証明書 ※必要な書類等については、事前に相談してください ・戸籍及び住民票の写し ・修学修業先調書 等 	
申込締め切り	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次締め切り 平成21年11月30日(月) ・第2次締め切り 平成22年1月29日(金) 	
ご注意	独立行政法人日本学生支援機構法による奨学金など、ほかの制度による奨学金の貸与を受ける方は対象となりません。	

ねんきん定期便

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

平成21年4月から社会保険庁は、国民年金および厚生年金に加入している方に、「ねんきん定期便」を送付しています。これは、加入者一人ひとりに対し、保険料納付実績や年金額の見込など、年金に関する個人情報を分かりやすくお知らせするために、毎年の誕生月に送付するものです。送付用の封筒は2種類あります。オレンジ色の封筒は年金記録にもれ等がある可能性のある方、水色の封筒はそれ以外の方です。

ねんきん定期便には「年金加入記録回答票」が同封されています。「ねんきん特別便」にご回答いただいていない方や厚生年金の標準報酬月額等をさかのぼって訂正した事跡がある方、年金加入記録にもれ等がある方などは回答させていただきます。

皆様の大切な年金記録を正しいものにするため、「ねんきん定期便」による年金記録の確認に、ご協力をお願いします。

☐ねんきん定期便専用ダイヤル

☎0570-058-555 (ナビダイヤル)

※IP電話、PHSからは(03-6700-1144)

■受付時間 月曜～金曜：9:00～20:00

第2土曜日：9:00～17:00

☐松江社会保険事務所 ☎0852-26-2800

☐島根社会保険事務局出雲事務所 ☎0853-24-0040

ねんきん定期便・特別便相談会の開催

島根社会保険事務局では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士会の協力により、ねんきん定期便・特別便の臨時相談を実施します。ご来場をお待ちしています。混雑状況により、午前中で受付を終了する場合もありますのでご了承ください。

相談には、ねんきん定期便・特別便をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。

日時、場所については次のとおりです。

■9月24日(木) 大東総合センター 10:00～15:00

■10月28日(水) 掛合総合センター 10:00～15:00

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

雲南市「こどもまつり」
作品大募集

子育て支援課
☎0854-40-11044
11月22日に開催予定の雲南市こどもまつり会場に展示する絵を募集します。テーマを選び、所定の応募用紙（画用紙）に大きく書いてご応募ください。（こどもまつりの詳細は次号でお知らせします。）
【テーマ】（いずれかを選択）
1 きずなⅡ子育てを支える家族や地域の絆（好きな人などでも可）

2 ゆめⅡ次世代を担うこどもたちの夢
3 ふるさとⅡ自分のふるさとに対する愛着（市の風景、山や河でも可）
【応募資格】
3歳〜5歳児（21年度中に6歳になる子どもさんも可）
【応募期間】
9月1日（火）〜
9月30日（水）

【応募方法】
市役所子育て支援課、最寄りの健康福祉センター、子育て支援センターに置いてある応募用紙に記入のうえ、提出

「ことのは大賞」作品を募集します

子育てや子ども、家族に関する楽しさやうれしさ、感動などをひとことでも表した「ことのは(言葉)」を募集します。

- 部 門 一般の部、ジュニアの部（中学生以下）、団体の部
- 応募方法 ハガキ、FAX、インターネットから
- 作品 自作、未発表、未投稿のもの
- 締切 平成21年10月1日(木) 消印有効
- 表彰 県知事賞：1点、青少年育成島根県民会議会長賞：1点、優秀賞：3点、佳作：15点、団体賞：数団体（学校、子育て支援団体、自治会など）

詳しくは、島根県少子化対策推進室のホームページをご覧ください。

【問】雲南市子育て支援課 ☎0854-40-1044
島根県少子化対策推進室 ☎0852-22-5302

製造業のものづくり
人材育成事業

産業推進課
☎0854-40-11052

「シーケンス制御入門講座」の受講生を次のとおり募集します。詳しくは産業推進課にお問い合わせください。
本事業は、企業ニーズの高いシーケンス制御の知識を有する技術者育成を目的としています。

- 第1回 10月5日(月)・10月6日(火)
- 第2回 11月9日(月)・11月10日(火)
- 第3回 11月30日(月)・12月1日(火)

【開催場所】

雲南市三刀屋農村環境改善メインセンター（雲南市三刀屋町三刀屋144-1 ☎0854-452115

【受講者数】

各回6名（延べ18名・定員になり次第締め切ります）

【内容】

シーケンス制御について解りやすく解説し、回路やプログラミングを学んでいただく講座です。

雇用促進住宅空室情報

産業推進課
☎0854-40-11052

雲南市内3カ所にある「雇用促進住宅」の空室情報です。入居を希望される方は、ハローワーク雲南及び集中管理事務所にお問い合わせください。

	木次宿舎	木次東宿舎	加茂中宿舎
所在地	木次町里方545-3	木次町里方1118-2	加茂町加茂中883-2
運営開始	昭和53年10月	平成3年3月	平成7年5月
建物構造	RC構造・5階建	RC構造・5階建	RC構造・5階建
棟数	2棟	2棟	2棟
間取り	2DK	3DK	3DK
戸数	40	40	60
空き戸数	13	15	1

※木次宿舎及び木次東宿舎は、単身者の入居が可能です。
※空き戸数は、平成21年8月6日現在です。

入居の流れ

①ハローワーク雲南
☎0854-42-0751
○入居要件や申請書等についてパンフレットで説明（平日8時30分〜17時15分）

してください。（市内の保育所・幼稚園に在籍の子どもさんは施設ごとに応募します。）
【入賞・表彰】
・最優秀賞 1点
・準優秀賞 2点
・優秀賞 10点
表彰はこどもまつりでを行い、優秀作品には、賞品を贈呈します。

高齢者・障害者の
人権あんしん相談

人権センター
☎0854-42-11767

法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会では、高齢者・障害者のみなさんが毎日安心して暮らすことができるように電話相談を実施します。いじめ、いやがらせ、虐待などの人権侵害が疑われる事案などありましたら遠慮なくお電話ください。相談は無料、秘密は厳守されます。

【日時】
9月6日(日)〜12日(土)
午前8時30分〜午後7時
（ただし、土・日曜日は午前10時〜午後5時）
【電話番号】
☎0852-32-4260

②集中管理事務所

☎0853-72-9987
○空き状況の確認（平日9時〜17時）

県営住宅入居者募集

空き室住宅の入居者を募集します。戸数・間取り、その他の募集団地についてはお問い合わせください。
募集団地 上郡団地（掛合町掛合）3戸（3DK）
募集期間 9月1日(火)〜9月14日(月) 必着
抽選 10月上旬 入居予定 10月下旬
申込・問合 島根県住宅供給公社 松江住宅管理事務所 ☎0852-22-3400

県立施設の無料開放

「老人の日・老人週間」には、次のように県立施設の無料開放が実施されます。

【期間】
老人の日・老人週間（9月15日(火)から21日(月)まで）
【対象者】
県内に在住で、年内に満65

下水道への接続を

下水道課
☎0854-42-3471

下水道施設への早期接続をお願いします。市では、市内の下水道施設等の整備を進めています。
下水道に接続することにより、汚水が浄化され、河川や海がきれいになります。しかし、自然環境の向上に欠かせない下水道が整備されても、下水道に接続し、利用しなければ、下水道本来の目的を達成することができません。

9月10日は
下水道の日

美しい自然環境を守り、より豊かな生活環境の改善を図るため、積極的に下水道に接続しましょう。

歳以上になる方（昭和19年12月31日以前に生まれた方）。
県立美術館・県立宍道湖自然館（ゴビウス）・県立石見美術館は県内外を問いません。

【申請方法】
入館時に対象者であることが確認できるもの（運転免許証、被保険者証など）を各自が提示してください。ただし、古代出雲歴史博物館・宍道湖自然館ゴビウスでは入館時の口頭申告のみで結構です。

施設名	開館時間
県立美術館	10:00〜日没後30分
八雲立つ風土記の丘展示学習館	9:00〜16:30
古代出雲歴史博物館	9:00〜18:00
宍道湖自然館ゴビウス	9:30〜17:00
三瓶自然館サヒメル	9:30〜17:00
しまね海洋館アクアス	9:00〜17:00
石見美術館	10:00〜18:00
花ふれあい公園しまね花の郷	9:30〜17:00

※花ふれあい公園しまね花の郷以外の施設は9月15日に休館します。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

9月の検診など

健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診

乳児健診 (大東・加茂地区)	加茂健康福祉C	3日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
乳児健診 (木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	木次健康福祉C	10日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
1歳6カ月児・3歳児健診 (大東・加茂地区)	大東健康福祉C	16日(水)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)
1歳6カ月児・3歳児健診 (木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	三刀屋健康福祉C	24日(木)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)

◆離乳食教室

大東健康福祉C	15日(火)	9:00~
掛合健康福祉C	29日(火)	

◆集団予防接種(ポリオ)

加茂健康福祉C	9日(水)	13:15~
掛合健康福祉C	17日(木)	

◆健康体操教室

健康体操	加茂健康福祉C	毎週金曜日	9:30~10:30
3B体操	加茂健康福祉C	7日(月)、28日(月)	13:30~15:00
水中ウォーク教室	三刀屋健康福祉C	8日(火)	10:00~11:30
のびのび教室	大東健康福祉C	10日(木)、24日(木)	9:30~10:30

◆断酒会

吉田ふるさとC	3日(木)	19:00 ~ 21:00
加茂健康福祉C	7日(月)	
大東地域交流C	15日(火)	
掛合まめなかC	16日(水)	
下熊谷地域福祉サブC	21日(月)	
三刀屋健康福祉C	29日(火)	

◆結核健診

三刀屋町内	1日(火) ~4日(金)	9:30~
吉田町内	14日(月)、 17日(木)、 18日(金)	9:15~
木次町内	15日(火)	9:15~

◆特定健康診査

吉田健康福祉C	1日(火)	9:00~10:00、 13:00~14:00
西日登交流館	2日(水)	9:00~10:30
日登メインC	2日(水)	13:00~15:00
斐伊公民館	3日(木)	
木次健康福祉C	4日(金)、7日(月)	9:00~10:30、 13:00~14:00
掛合体育館	8日(火)~11日(金)	

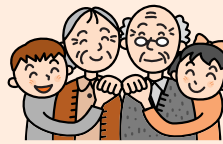
◆がん検診

胃がん	加茂健康福祉C	15日(火)	7:30~ 9:00
	木次健康福祉C	30日(水)	8:30~ 9:30
子宮がん	大東健康福祉C	9日(水)	9:30~10:30、 13:30~14:30
	木次健康福祉C	11日(金)	
	掛合好老C	15日(火)	9:30~10:30、 13:30~14:30
乳がん	三刀屋農村環境 改善メインC	16日(水)	9:30~10:30
	大東健康福祉C	3日(木) 7日(月)	9:00~12:30、 13:30~16:00

◆人権C ☎42-1767

◆特設人権相談所

加茂総合C	1日(火)	9:00~12:00
田井公民館	2日(水)	10:00~12:00
大東町地域福祉Cおおぎ	9日(水)	10:00~15:00
特老ホーム「さくら苑」	16日(水)	9:00~12:00
三刀屋総合C	18日(金)	10:00~13:00
掛合まめなかC	28日(月)	9:00~13:00



◆市民環境生活課 ☎40-1031

◆献血

雲南警察署	9:00~10:00
NOSAI出雲広域雲南支所	10:30~12:00
吉田総合C	11日(金) 14:00~15:30
Aコープよしだ店	16:00~17:00
大東総合C	9:00~10:30
Aコープ大東店	11:00~12:00
グリーンシティー	15日(火) 13:30~15:00
公立雲南総合病院	15:30~17:00

※内容、場所、日時の順に記載。Cはセンターの略、市外局番は記載のないものはいずれも0854。

出雲追分の歌詞を募集中!

第20回出雲追分全国優勝大会の開催を記念して新しい歌詞を募集中です。皆様のご応募をお待ちしています。応募資格及び方法など詳しくは事務局へお問い合わせください。

■歌詞の種類

- ①素歌 7・7・7・5調
- ②字余り 5・7・7・7・5調
- ③ “ 5・7・7・8・5調

■締め切り 9月10日(木) 必着

■宛先 ラメール内 出雲追分保存会事務局
〒699-1105 雲南市加茂町宇治303

- 採用予定 最優秀賞 1点(賞金3万円)
- 優秀賞 4点(賞品)
- 佳作 5点(賞品)

【問】出雲追分保存会事務局

☎090-9064-2359

第27回掛合町ふるさとまつり



出場者募集

■日時 10月11日(日) 開会式 14:00~

■募集締切 9月14日(月) (必着)

【問】掛合町ふるさとまつり実行委員会(掛合総合センター内) ☎0854-62-0300



司法書士無料法律相談 予約不要

次のとおり司法書士が様々な相談に応じます。秘密は厳守します。お気軽にご来場ください。

■日時 10月3日(土) 13:00~16:30

■場所 チェリヴァホール(木次町里方)

■内容 遺産相続、不動産の売買、ローンの返済
悪質商法、高齢者の財産管理など

島根県司法書士会では「司法書士総合相談センター」を設置して、平日(12:30~15:30)に電話相談(☎0120-114-234)も受け付けています。

【問】島根県司法書士会 ☎0852-24-1402

文化・学習活動の充実を!

下熊谷下自治会連合会は、財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により下熊谷地域福祉サブセンターに液晶プロジェクターやスクリーンなどの視聴覚設備を整備しました。

7月27日の設備完成使用開始式では、地区の子どもたちが設備の除幕を行い、完成を祝いました。

今後、当地域の文化・学習活動に幅広く利用されます。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

9月の議会・行事



雲南市戦没者追悼式

日時 7日(月) 14:00~15:30
場所 ラメール (加茂町宇治)
【問】 健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

第19回永井隆平和賞発表式典

日時 13日(日) 13:00~
場所 アスパル (三刀屋町古城)
【問】 社会教育課 ☎0854-40-1073

古居みずえ(掛合町出身)第1回監督作品 G H A D A パルスチナの詩 上映会 大地 自由 平和 夢... 歌うことが希望をつなぐ

日時 19日(土) 開場13:00 上映13:30~
場所 チェリヴァホール (木次町里方)
前売券 500円 (当日700円)
 高校生以下無料
 上映時間106分。上映後、古居さんのトーク&インタビューがあります。ご来場をお待ちしています。
【問】 雲南で古居みずえさんの映画を観る会 (生協しまね雲南支所内) ☎0854-45-5095



古居みずえさん

議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会9月定例会			
開会	議場	3日(木)	9:30~
一般質問	議場	14日(月)~16日(水)、18日(金)	9:30~
予算審査特別委員会	議場	18日(金)、29日(火)	
産業建設常任委員会	市役所会議室	24日(木)	9:30~
教育民生常任委員会	市役所会議室	25日(金)	9:30~
総務常任委員会	市役所会議室	28日(月)	9:30~
決算審査特別委員会	議場	29日(火)~10月2日(金)	
最終日	議場	10月6日(火)	13:30~

「たいけん、はっけん、ほっとけん」 ~差別って いったいなんやねん~

日時 24日(木) 19:30~21:00
場所 かもてらす (加茂町宇治)
講師 山口県人権啓発センター事務局長 川口泰司さん
【問】 雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部 (加茂総合センター内) ☎0854-49-8602

入場無料

福祉講演会「今、なぜ地域福祉…」 -コミュニティづくりとの係わりにおいて-

日時 26日(土) 14:00~15:30
場所 下熊谷地域福祉サブセンター (木次町下熊谷)
講師 島根県立大学短期大学部 松江キャンパス 副学長 高橋憲二さん
申込・参加費: 不要
【問】 下熊谷コミュニティセンター ☎0854-42-5351



第84回大東陸上競技大会

日時 26日(土)・27日(日)
場所 大東ふれあい運動場 (大東町飯田)
【問】 社会教育課 ☎0854-40-1073

編集後記

「食育シリーズ」に通常の場所を譲りました。「季節ごよみ」はお休みします。ページ数も20ページと少ないです。卓球少年・高取侑史くんに話を聞きました。一つひとつの質問に丁寧な言葉でしっかりと答えてくれました。練習が始まると、小さな体からは想像以上に鋭いボールを次々と打ち込んでいました。日本代表として世界の選手と戦うことで、一段とレベルアップすることでしょう。その向上心を見習わなければと思ったのでした。

夏祭りや成人式、消防操法大会など、夏の恒例行事が終わりました。海水浴には行きそびれましたが、たくさんの人に出会い、色々な話を聞くことができました。ご協力ありがとうございました。

日照不足による野菜などの値上がりが顕著です。涼しくて冷房費が浮いた分はそっちに回ります。9月と言えど、稲刈り。私は田んぼのことは親に任せっきりですが、さすがに、今年の米のときは心配になります。

9月

子育て支援センターなどのスケジュール

教室・相談 あおぞら	子育て教室「水遊びを楽しもう」3日(木) 赤ちゃん教室「お庭で遊ぼう」8日(火) 子育て相談 11日(金)、25日(金) 10:00~16:00 木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 9:30~15:30
子育てサロン	ほかほかひろば 幡屋公民館 7日(月) 9:30~11:30 うしろ 桂荘 11日(金) 9:30~11:30
地域サークル 9:30~11:30	幡屋公民館 14日(月)、 香殖公民館 16日(水)、 佐世公民館 17日(木)、 おおぎ 18日(金)
保育園 開放日	大保 毎週水曜日 かもめ 毎週金曜日 あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ) 各施設とも給食 試食は要予約
子育てサロン 10:00~	つくしっこ広場 かも 2日(水)、9日(水)、16日(水)、 30日(水)(お月見会・誕生会) ※ぶちつくしっ子合同 ぶちつくしっ子広場 雲南消防本部 11日(金)(消防署へ行ってみよう)
支援センター かも 10:00~	すくすく親子3日体操 4日(金) おはなしのへや 7日(月) りんごちゃん広場(0~1才半まで) 14日(月) れもんちゃん広場(1才半以上) 18日(金) 子育てママのリフレッシュタイム・ リフレクソロジー 28日(月)
支援センター きすき	小田川美由紀さんのおはなし会 1日(火)「うさぎ」年齢 8日(火)「りす」年齢 29日(火)「ひよこ」年齢……要予約、10:30~ 臨床心理士さんを囲んでの座談会 2日(水) 10:00~(要予約、定員8名、託児あり) シャボン玉あそび 3日(木) 10:00~ スタンプあそび 4日(金) 10:00~ 誕生会 10日(木) 10:30~(誕生児は要予約) ミュージックケア 11日(金) 10:15~(2歳未満対象、要予約) どろんこ、砂あそび 16日(水) 10:00~ 絵の具あそび 25日(金) 10:00~
出前保育 教室・相談 きすき	西日登公民館 9日(水) 10:00~12:00 ベビーマッサージ 15日(火) 10:00~(1歳未満対象、要予約) 育児相談 18日(金)(9:30~11:00 受付)
社協 子育てサロン 10:00~12:00	にこにこクラブ (参加費 一家族100円) 木次中学校 17日(木)、 高齢者コミュニティーC 30日(水)
支援センター みとや 10:00~	あそぼう広場(小麦粉粘土遊び) 11日(金) 親子健康教室(臨床心理士さんを囲んで座談会) 17日(木) 赤ちゃん広場(赤ちゃん絵本について) 25日(金)
保育所開放日	よしだ・たい 3日(木)、19日(土) 9:30~
子育てサロン	あいよあいくらぶ 秋のミニ運動会 16日(水) 9:30~
保育所開放日	毎週水曜日 9:00~11:00 子育て相談日 9日(水) 9:30~11:00 昼食試食会 16日(水) 11:00~12:00 親子運動会(保育所行事) 26日(土) 9:00~12:00 ミニ運動会 30日(水) 10:00~10:30 ママ&キッズクラブ 日時未定
支援センター 夢の子	
大保 : 大東保育園 ☎43-6132、 かもめ : かもめ保育園 ☎43-3010、 あおぞら : あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500、 おおぎ : 地域福祉センターおおぎ ☎43-5610、 桂荘 : 大東農村改善センター桂荘 ☎43-2414、 かも : 加茂子育て支援センター ☎49-6723、 きすき : 木次子育て支援センター ☎42-2030、 みとや : 三刀屋子育て支援センター(平成記念病院下) ☎45-9500、 よしだ : 吉田保育所 ☎74-0330、 たい : 田井保育所 ☎75-0201、 夢の子 : かけや夢の子園 ☎62-9900 Cはセンター、市外局番はいずれも0854	

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
 9月の休館日 毎週金曜日、21日(月)~23日(水)、30日(水)

イベント案内
 「こぐまちゃんくらぶ」毎週月曜日10:30~ わらべうた遊びなど
新着の本(抄) ▼北村薫「鷲と雪」▼石田衣良「再生」▼夏樹静子「てのひらのメモ」▼西加奈子「きりこについて」▼蓮池薫「半島へ、ふたたび」▼浅田次郎「ま、いっか。」▼鎌田實「へこたれない」▼『日本の論点』編集部編「27人のすごい議論」▼浅井建爾「図解&入門 大人のための日本地理」▼齋藤勝裕「気になる化学の基礎知識 身近に化学はあふれている」▼三輪康子ほか「ゆびしゃぶりやめられるかな 指しゃぶりの本」▼玉村豊男「里山ビジネス」▼井上理「任天堂 驚きを生む方程式」▼佐藤次幸「サちゃんのイネつくり作業名人になる」ほか

木次図書館 ☎0854-42-1021
 9月の休館日 毎週月曜日、1日(火)、22日(火)~24日(木)、30日(水)

イベント案内
 ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日(24日を除く) 14:30~
新着の本(抄) ▼磯崎憲一郎「ついでに」▼有川浩「植物図鑑」▼森見登美彦「青山万華鏡」▼山田詠美「学問」▼佐々木譲「塵埃に乞う」▼葉室麟「秋月記」▼山本一力「八つ花ごよみ」▼幸田真音「舶来屋」▼高村薫「太陽を曳く馬(9)」▼黒川博行「嘘吐き」▼松井今朝子「道絶えずば、また」▼渡辺淳一「親友はいますか」▼佐野洋子「問題があります」▼児玉清「児玉清の『あの作家に会いたい』」▼辻井いつ子「のぶカンタービレ!」▼いとうせいこう「見仏記 ゴールデンガイド篇」▼俵朋子「終の棲家に翔べない理由」▼吉野敏介「ROOKIES 勝利学」▼佐藤由美「余命ゼロを生きる」▼萩原流「萩原まゆ美「Wうつ」▼本岡類「介護現場はなぜ辛いのか」▼鈴木みき「悩んだときは山に行け!」▼金美鈴「『おひとりさま』で幸せですか」▼平山廉三「『胃がん』と言われたら…」▼佐光紀子「安心素材でできる暮らしの浄化&消毒術」▼小松成美「YOSHIKI/佳樹」▼黒須和清「ドキドキ!! 妖怪きりがみ」▼飛田和緒「飛田和緒のかわいなお弁当」

加茂図書館 ☎0854-49-8739
 9月の休館日 毎週木曜日、21日(月)~23日(水)、30日(水)

司書がおすすめ! 朝晩涼しくなり、過ごしやすくなりました。食べ物がおいしくて、運動にむいた季節です。

『うみやまがっせん』
 上沢謙二: 原案 長谷川摂子: 文
 大島英太郎: 絵 福音館書店
 さるが山から竿を持って海辺へ魚釣りにやってきました。かかったのはなんとタコ。タコは釣られてはなるものかと糸を引き、さるはさるで竿を取られてなるものかと引っ張り返します。海と山の仲間達を巻き込んでの大勝負、意外な結果に思わずにんまりすること間違い無しの絵本です。



『やまこえ のこえ かわこえて』
 こいでやすこ: 作 福音館書店
 秋はお月様のきれいな季節です。そんな満月の晩に、きつねのきつこちゃんはお月様やふくろうのくろすけ、いたちのちいとに一緒に町まで油揚げを買いにでかけます。実は、もう一人影がついて来ていました。帰り道、影は油揚げをねらってきつこちゃんをおどかしましたが、みんなのおかげで無事帰り着くことが出来ました。この影は誰だったか最後まで読むとわかりますよ。



「食」は^{いのち}生命

— 学び・伝える 雲南の食育 —
シリーズ⑤

今月号は、食育計画の中での～子ども食の実践プロジェクト～の活動を紹介します。

感謝の心 調理技能・意欲 マナー 家族のぬくもり いのちの大切さ

- こ**：子どもの時こそ、正しいマナー
- ど**：どの学校でも「お弁当の日」
- も**：もっと手伝い、してみよう、させてみよう！
- の**：農作業で、ふれよう“いのち”
- しよ**：食事と団らん、家族のぬくもり
- く**：暮らしのリズム「早ね 早おき 朝ごはん」

子どもの調理活動を推進しましょう。



「キッズ イン ザ キッチン」
幼児期からの調理体験が、子どもたちを育てます。お手伝いから始めましょう。自立できる子を育てましょう。

「お弁当の日」

今年から、市内すべての小中学校で実施します。子どもが自分でお弁当を作る日です。命への感謝、自信、工夫する気持ち等を育て、家族の対話を増やします。



食事は家族の基本、 一家団らんの時間を大切にしましょう。

「一家団らんで、大人も子どももリフレッシュ！」
一日の苦しかったことや楽しかったことを語り合い、大人もリフレッシュしましょう。



「食事を家庭生活の基本に」

食事は、健康の基本です。子どもにとっても、とても楽しい時間です。テレビを消して、食べられることに感謝して、「みんなで」「ゆっくり」食事の時間を楽しんでみては…。



飼育・栽培、調理など、 たくさん体験をさせましょう。



「農作業を、子どもといっしょに…」
田でも畑でも、プランターでもOKです。命を育てましょう。食事は、命をいただくことです。自然の恵みに感謝する心を育てましょう。

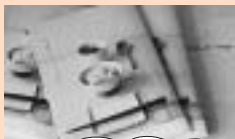
「毎月第3日曜は、家庭の日」

いっしょに料理を作ったり、食事をしたり、汗をかいたり。ソバ打ちなんて楽しいかも…。



「ふるさと、ごはん。」増刷!!

雲南の郷土料理がたっぷり詰まったレシピ集です。好評につき、9月から追加販売します。



価格：500円
販売場所：健康推進課（市役所1F）
各健康福祉センター
【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

数に限りがあります。
お早めに！

「早ね 早おき 朝ごはん」、食事のマナーなど、 子どものうちに、きちんと身につけさせましょう。学校での学習とコラボしましょう。

「市民の力を学校へ」

学校では給食指導、栄養指導など計画的に行われています。皆さんの支援を、学校は待っています。（詳しくは、各学校の地域コーディネーターへ）



「マナー指導は学校と連携し、自信を持って…」

子どもにとって、学校と家庭の指導は、一致していなければなりません。学校の取り組みを理解し、家庭の思いも積極的に伝えましょう。朝ごはんは必ず食べさせましょう。



・市報うんなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。
・市報うんなんに対するご意見、ご感想はこちらまで！

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

人口 43,917人
 男性・21,150人
 世帯数 13,657世帯
 女性・22,767人
 (平成21年8月1日現在)